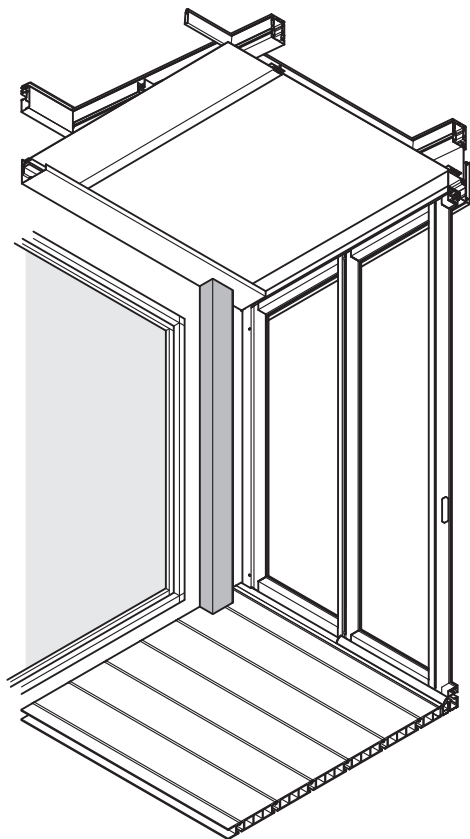


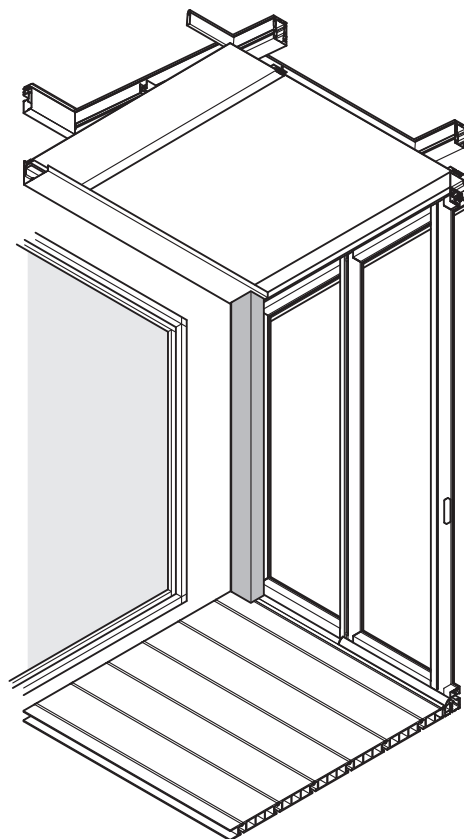
# エクシオール ジーマ ファンクションフレーム

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。  
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。

【躯体への取付け】



【調整フィックス枠への取付け】



## ■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

### 安全に関する記号と説明

- 警告** : 取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。
- 注意** : 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示します。

### 情報に関する記号と説明

- お願い** : 注意点や不具合を防ぐ上で確認して頂きたいこと、推奨される方法などを示します。
- Pポイント** : 説明の内容および部品などに関して知っておくと便利なことや、取付作業中における確認方法などを示します。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

## <施工の前に>

### ⚠ 注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。

### 🧑 お願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 前もって設置場所の確認を行なってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。

## <施工上のご注意>

### ⚠ 注意

- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみ・ガタツキがないか確認してください。製品の強度低下、またはケガの原因になります。  
・φ4ネジ：1.5N・m ±0.5N・m (15±5kgf・cm)
- 腐食のおそれがある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- コンクリート(またはモルタル)には、塩分を含む砂(海砂)および塩素系や強アルカリ系のコンクリート用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結剤など)は使用しないでください。使用するとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要場合は非塩素系や非アルカリ系の混和剤をご使用ください。

### 🧑 お願い

- 取付説明書の順序通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。
- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
  - ・作業服および保護具(保護帽、安全帯、眼、手、足の保護具)を正しく使用してください。
  - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。
  - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
  - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。  
免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
  - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分に確認し、健康管理を実施してください。
  - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工中についた汚れは取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。
- モルタルやコンクリートの抽出液が、施工中に製品に付着しないように注意してください。抽出液は強アルカリ性で、シミやムラなどの外観不良の原因になります。
- 製品の表面に付着したモルタルやコンクリートなどは、速やかに拭き取ってください。

## <電気配線工事について>

### ⚠ 注意

- AC100Vの電線の埋設工事、配線作業に関しては電気工事店の有資格者に依頼してください。
- AC100V用の器具は、第3種接地工事を行なってください。
- 照明用配線にはVVFφ1.6またはφ2.0の3芯単線(アース線を含む)を別途準備してください。
- 照明には「入切スイッチ」を別途設けてください。「入切スイッチ」を設けないとランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできません。「入切スイッチ」は現場で別途手配してください。
- 家側からの配管はパナソニック電工製PF管呼び16または壁から絶縁処理を行ない配線を行なってください。
- 施工作業中は通電させないでください。故障・感電の原因になります。

# 1 部材の加工と部品詳細

①下記の加工図をもとに部材の加工をして下さい。

内天井下寸法(H)

	H21	H23	H25
6尺			
8尺	2133.5	2333.5	2533.5
10尺			

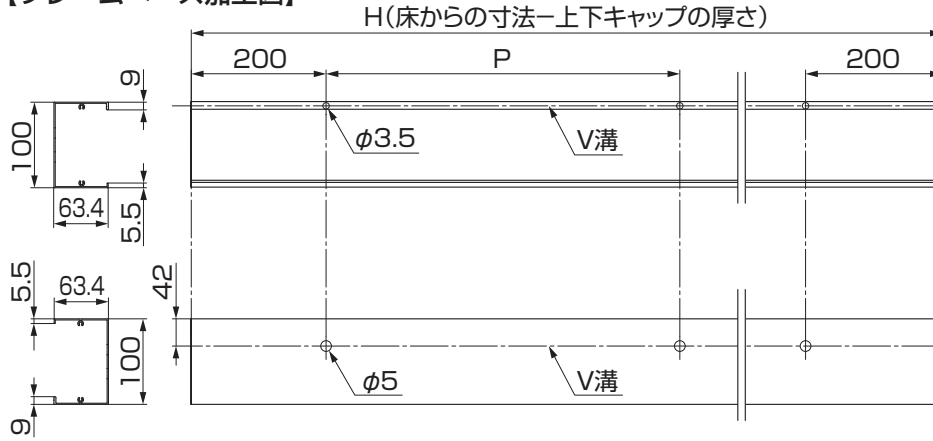
垂木掛け下寸法(H)

	H21	H23	H25
6尺	2310	2510	2710
8尺	2363	2563	2763
10尺	2416	2563	2816

間接照明下寸法(H)

	H21	H23	H25
6尺			
8尺	2054	2254	2454
10尺			

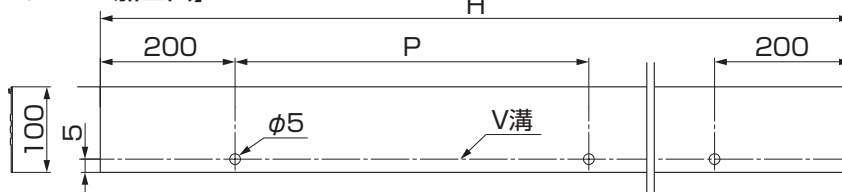
【フレームベース加工図】



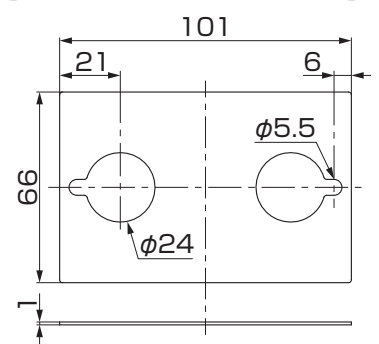
P寸法表

	H21	H23	H25
6尺	380	420	460
8尺	390	430	470
10尺	400	440	480

【フレームカバー加工図】



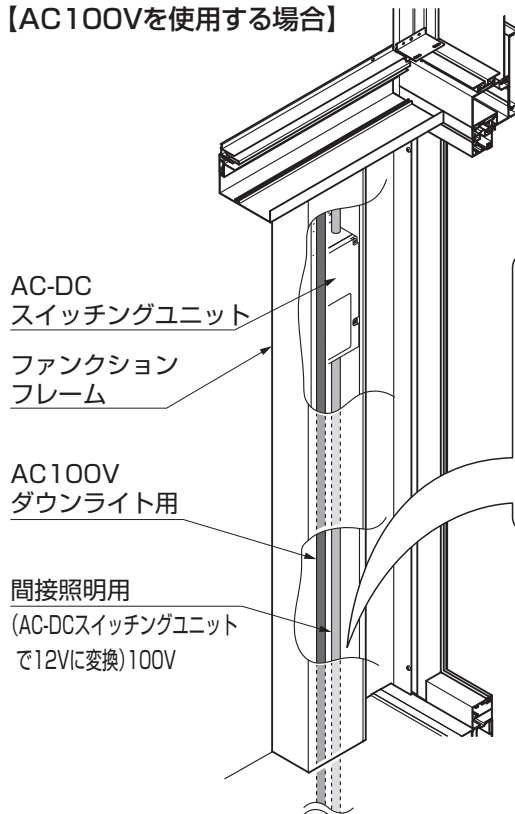
【上下キャップ(穴有) 詳細図】



# 2 基礎工事と配線工事

①配線、配管してください。

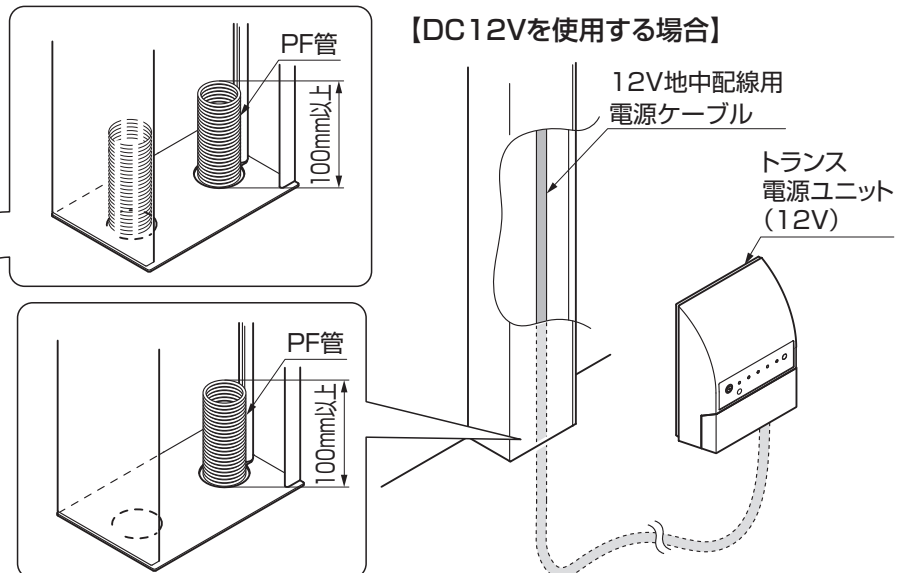
【AC100Vを使用する場合】



お願い

- モルタルが固まるまでPF管が動かないようにしてください。
- PF管の配線の穴より雨水等が入らないように養生してください。
- PF管は現場手配してください。

【DC12Vを使用する場合】



### 3 事前準備 ※AC100Vの場合の作業です。

## 3-1 AC-DCスイッチングユニットの取付け

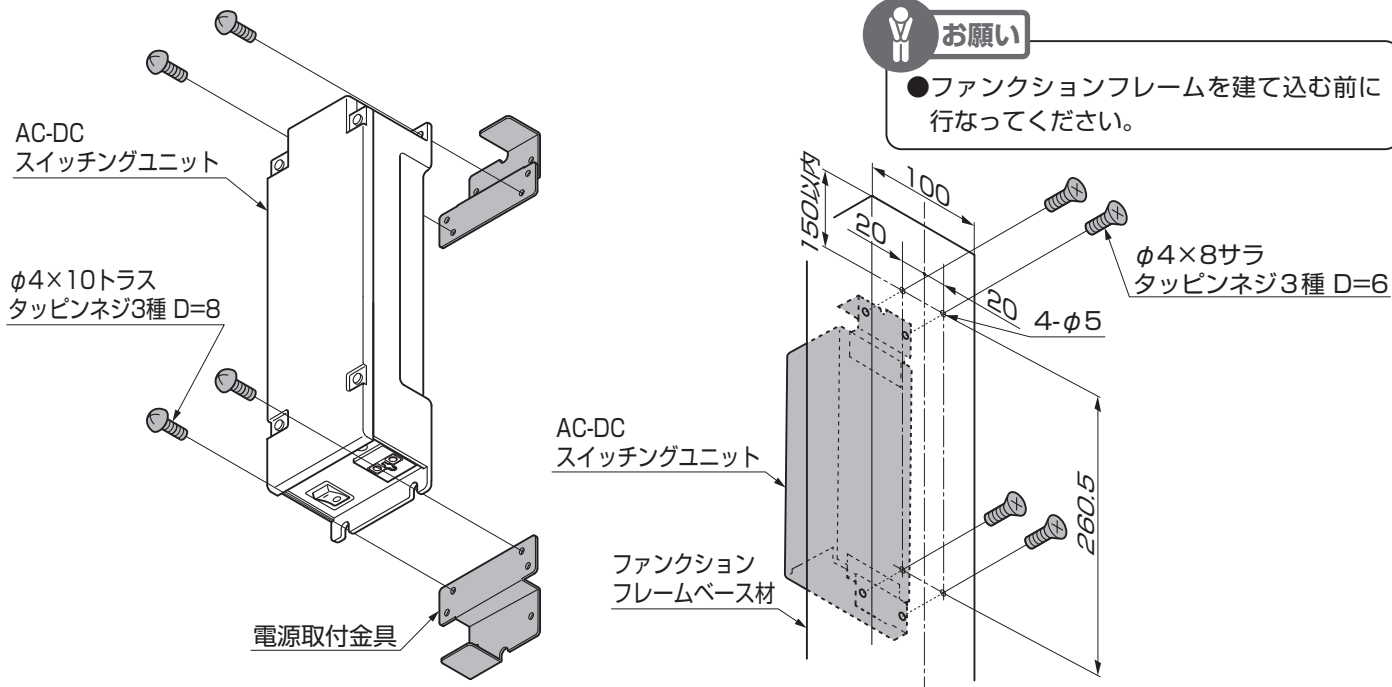
- ①電源取付金具をAC-DCスイッチングユニットに【ネジ】で取付けてください。
- ②ファンクションフレームベース材にφ5の下穴をあけてください。
- ③AC-DCスイッチングユニットをファンクションフレームに【ネジ】で取付けてください。

#### 注意

- AC100V電源の配線工事は電気工事士の資格が必要です。

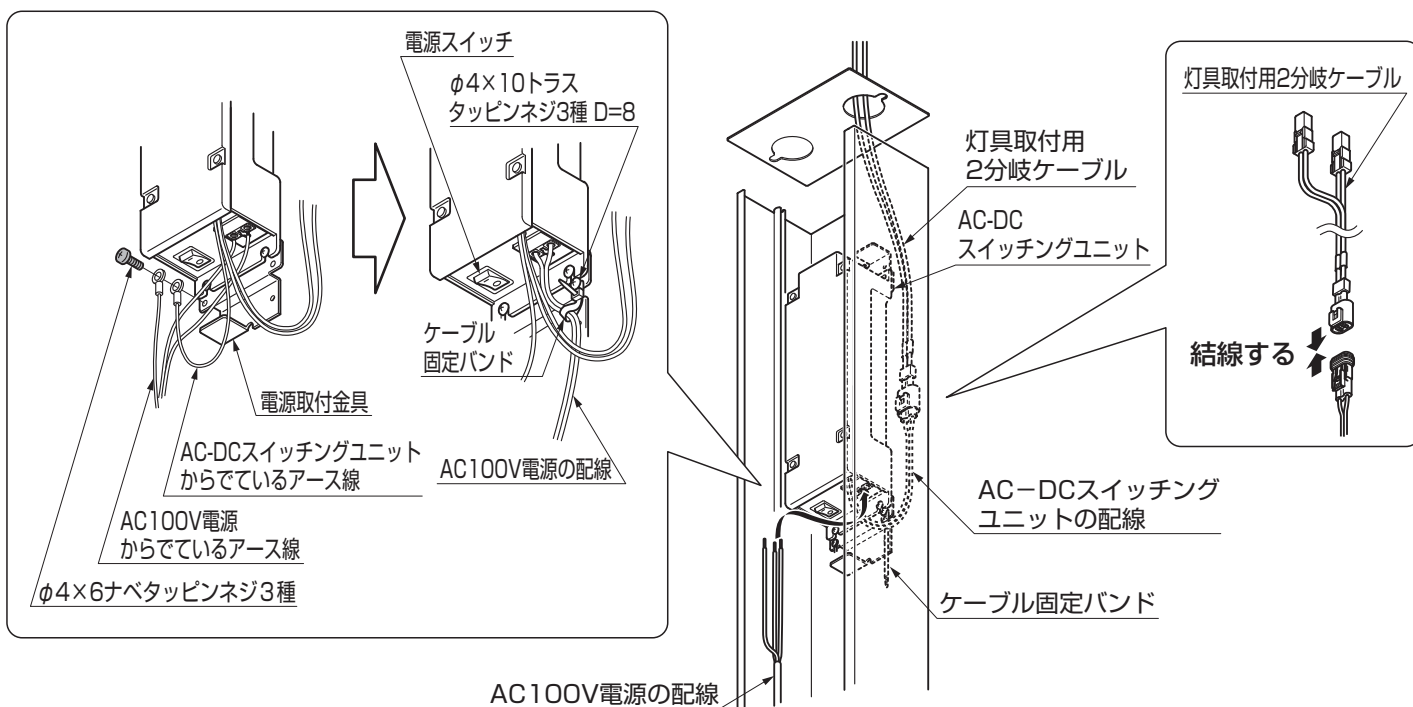
#### お願い

- ファンクションフレームを建て込む前に行なってください。



## 3-2 AC100V電源の接続と配線

- ①AC-DCスイッチングユニットの電源スイッチがONになっていることを確認してください。
- ②AC100V電源の配線(VVFφ1.6またはφ2.0)を引き出してAC-DCスイッチングユニットの下側に差込んでください。
- ③「AC100V電源からでているアース線」と「AC-DCスイッチングユニットでているアース線」を電源取付金具に【ネジ】で共締めしてください。
- ④「AC-DCスイッチングユニットの配線」と「AC100V電源の配線」をケーブル固定バンドで縛ってください。
- ⑤縛ったケーブル固定バンドを電源取付金具に【ネジ】で取付けてください。
- ⑥AC-DCスイッチングユニットの配線と灯具取付用2分岐ケーブルを結線してください。



# 4 ファンクションフレームの取付け

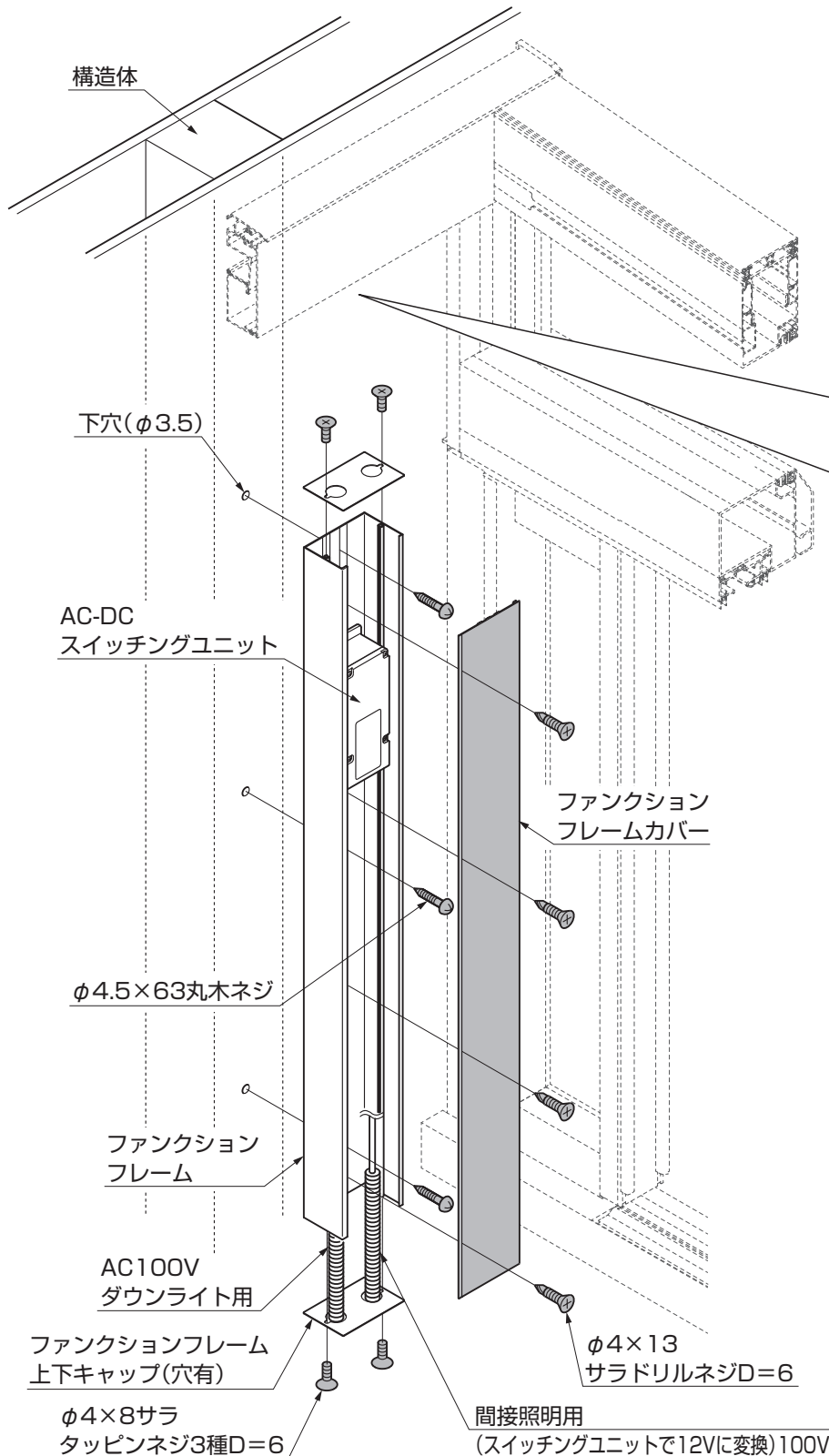
## 4-1 躯体への取付け

- ① ファンクションフレーム上下キャップ(穴有)をファンクションフレームベース材に【ネジ】で取付けてください。
- ② ファンクションフレームベース材を当てがい、取付け穴の位置をケガいて下穴(φ3.5)をあけてください。
- ③ ファンクションフレームベース材を躯体に【ネジ】で取付けてください。
- ④ ファンクションフレームカバーをファンクションフレームに【ネジ】で取付けてください。

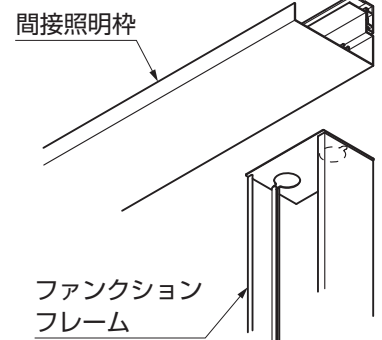


お願い

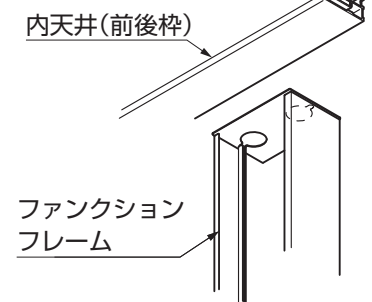
- 躯体にファンクションフレームを取付ける場合は、構造体に打ち付けてください。



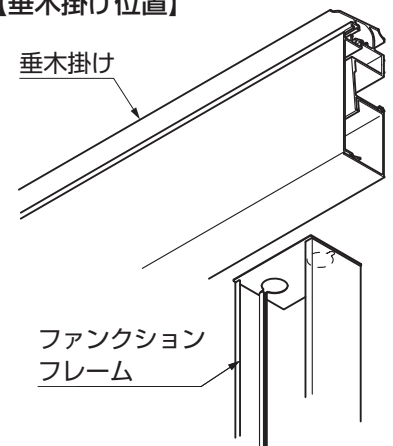
### 【間接照明枠固定】



### 【内天井固定】



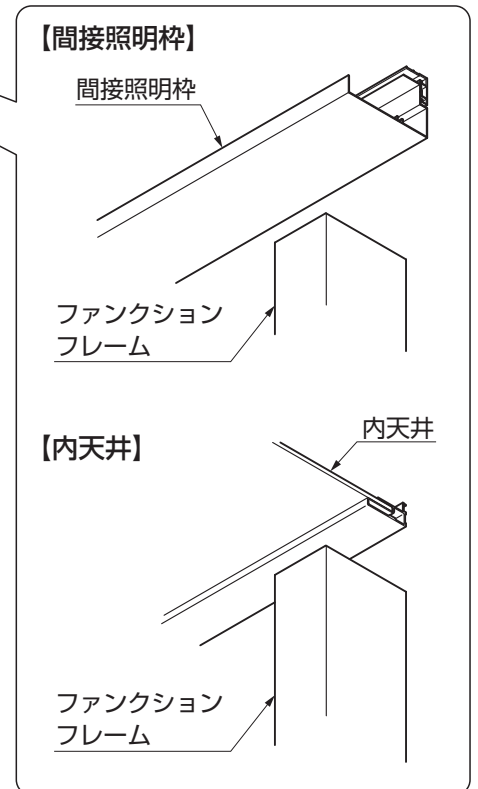
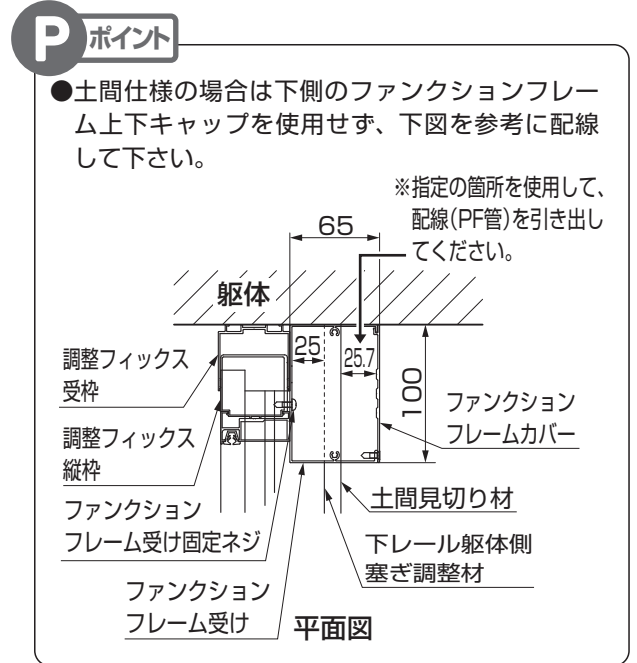
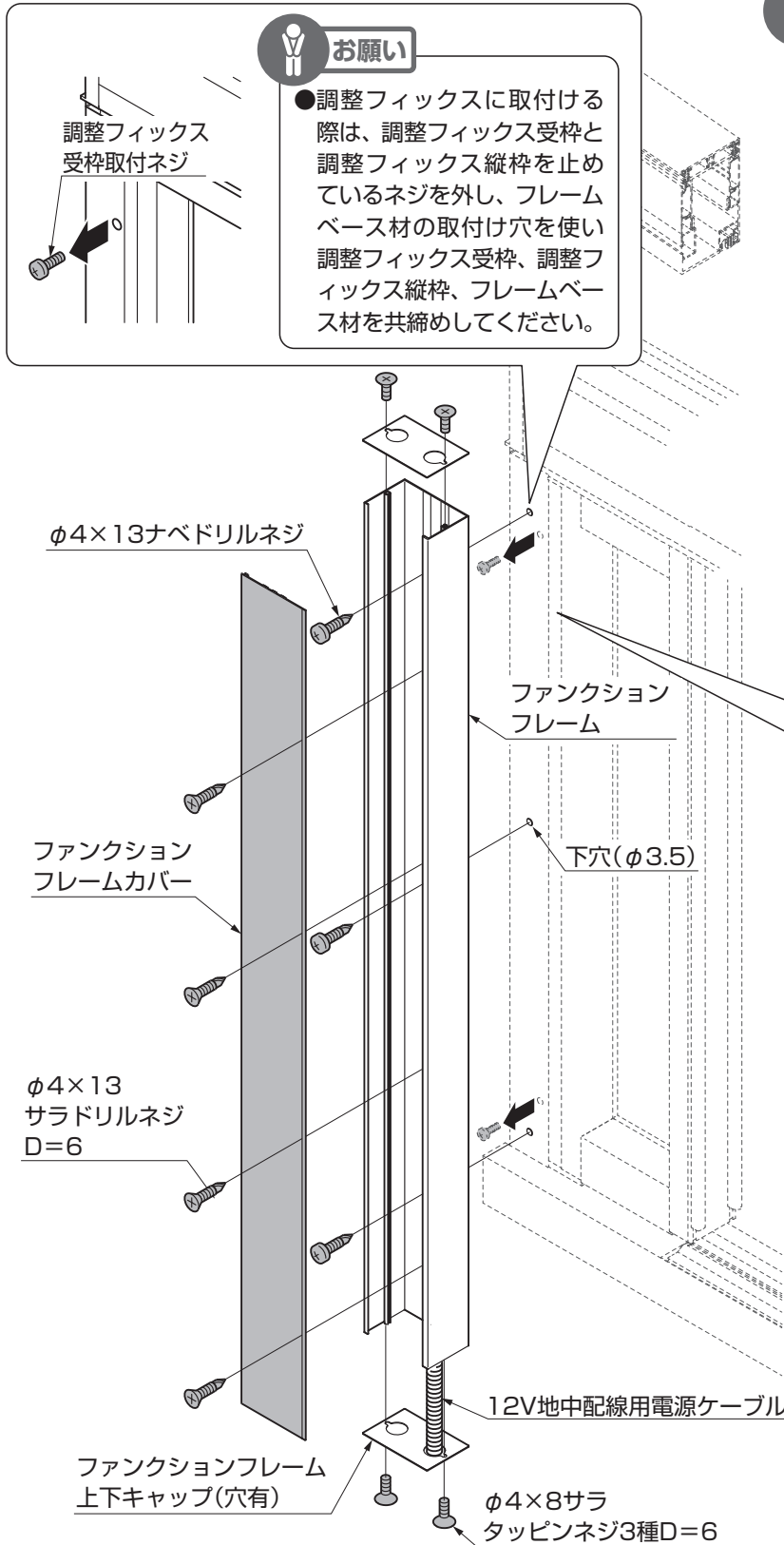
### 【垂木掛け位置】





## 4-2 調整フィックスへの取付け

- ①調整フィックス受枠を固定しているネジを取外してください。
- ②ファンクションフレーム上下キャップをファンクションフレームベース材に【ネジ】で取付けてください。
- ③ファンクションフレームベース材を当てがい、取付け位置をケガいて下穴(φ3.5)をあけてください。
- ④ファンクションフレームベース材を調整フィックスに【ネジ】で取付けてください。
- ⑤ファンクションフレームカバー材をファンクションフレームベース材に【ネジ】で取付けてください。



## 5 スマート防水コンセント(別売り)の取付け

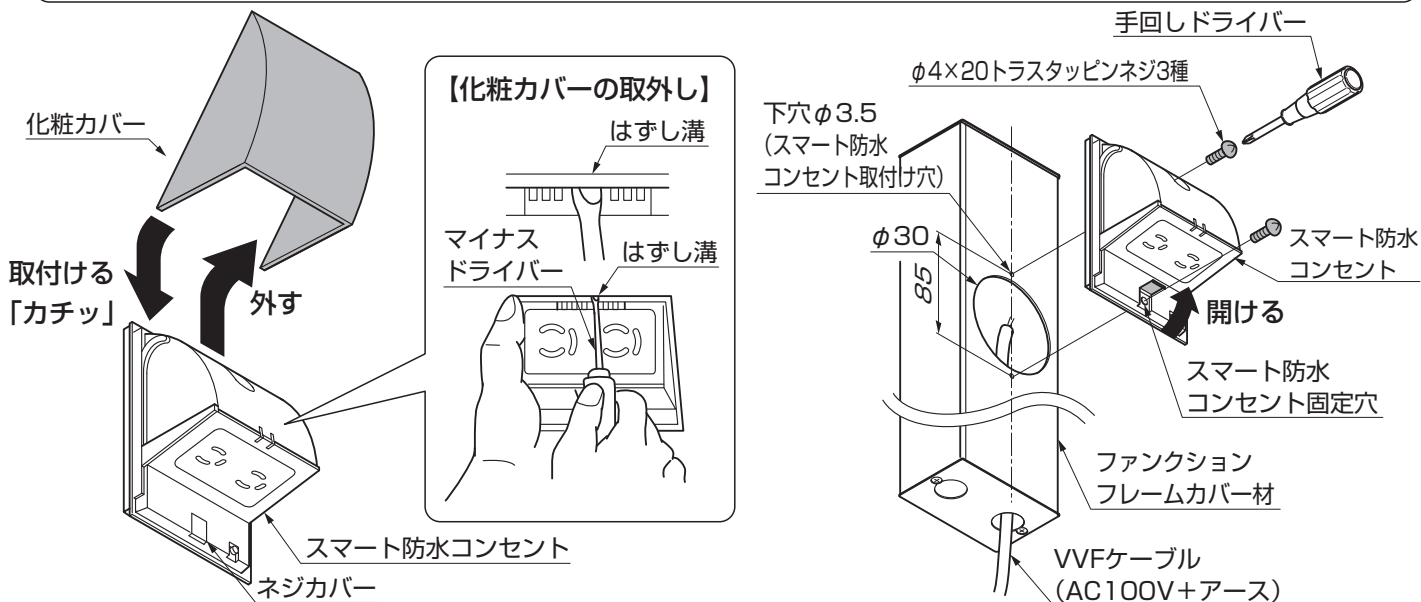
### ⚠ 注意

- 安全のため、家側からのAC100V電源を切ってください。感電のおそれがあります。
- AC100Vの分岐や配線工事は電気工事有資格者が行ってください。
- 結線する場合、電線を奥まで差し込んでください。差し込み不十分な場合、発熱し、焼損や火災の原因となります。

- ①ファンクションフレームカバー材にφ30の穴とφ3.5の下穴をあけてください。
- ②コンセントの化粧カバーを外してください。
- ③下側のネジカバーを開けてください。
- ④スマート防水コンセント固定穴を、ファンクションフレームカバーのコンセント取付け穴に合わせてください。
- ⑤ファンクションフレームカバーにスマート防水コンセントを【ネジ】で取付けてください。
- ⑥化粧カバーを取付けてください。

### P ポイント

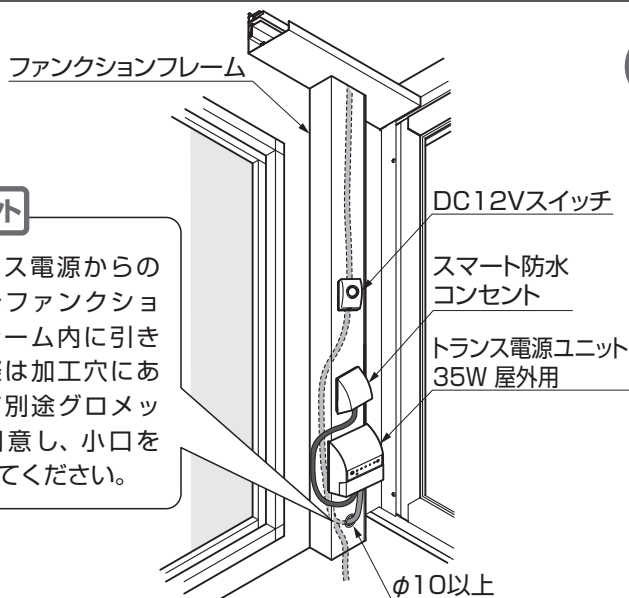
- はずし溝にマイナスドライバーを差し込んで、カバーをはずしてください。
- マイナスドライバーは無理にこじらないでください。カバーが破損するおそれがあります。
- スマート防水コンセントが壁面より浮き出ていると、防水効果が悪くなります。
- 取付けネジの閉め過ぎに注意してください。器具が大きくなり変形し、化粧カバーが取付けできなくなります。
- 化粧カバーを取付ける際は、「カチッ」と音がするまでスライドさせて取付けてください。



## 6 その他オプションの取付けについて

### P ポイント

- トランス電源からの配線をファンクションフレーム内に引き込む際は加工穴にあわせて別途グロメットを用意し、小口を保護してください。



### P ポイント

#### 【DC12Vスイッチの場合】

- DC12Vスイッチ 取付説明書(Z566)を参照してください。

#### 【ファンクションフレーム上部位置が、間接照明枠、垂木がけ、内天井以外の場合】

- ファンクションフレーム上下キャップの穴をグロメット(内径φ24)(現場手配)で塞いでください。

#### 【トランス電源ユニットを取付けの場合】※35Wのみ

- トランス電源ユニット35W/60W 屋外用 取付説明書(Z546)を参照してください。
- ファンクションフレームにトランス電源ユニット60W 屋外用は取付けできません。

## 7 施工終了後の確認



### お願い

- 施工終了後、お施様に引き渡す前に、スマート防水コンセントおよびトランス電源ユニットの動作確認を行なってください。

## 8 梱包明細表

ファンクションフレーム					
名称	略図	員数	名称	略図	員数
		8LFT01□□			8LFT01□□
ファンクションフレームカバー材		1	φ4×13サラドリルネジD=6		6
			φ4×8サラタッピンネジ3種D=6		4
			φ4×13ナベドリルネジD=8.2		6
			φ4.5×63丸木ネジ		6
ファンクションフレームベース材		1			
ファンクションフレーム上下キャップ(穴有)		2			

間接照明電源セット					
名称	略図	員数	名称	略図	員数
		8LFT14□□			8LFT14□□
AC-DCスイッチングユニット照明用		1	φ4×10トラスタッピンネジ3種D=8		4
			φ4×8サラタッピンネジ3種D=6		4
			φ4×6ナベタッピンネジ3種		1
			φ4×10トラスタッピンネジ3種D=8		1
ケーブル固定バンド		1			
電源取付金具		2			
灯具取付用2分岐ケーブル		1			

取説コード

**E431**

JZZ631940A  
201609A\_1049  
201704B\_1049